

●本ソフトウェアによるバージョンアップ内容 (V1.03 → V.1.04)

ハイブリッドGPS機能で使用する地図データを、カメラに追加できるようになりました。

■ 地図データを更新する

カメラに内蔵されている地図データに対して、メモリーカードを使用してデータを追加できます。追加する地図データはカメラの内蔵メモリーに記録されるので、以下の手順で地図データを更新した後は、別のメモリーカードを使用しても、追加した地図データを利用することができるようになります。地図データのダウンロード方法については、カシオデジタルカメラオフィシャルWebサイト (<http://casio.jp/dc/>) をご覧ください。

1. カメラの電源を切り、空き容量のあるメモリーカードをカメラに入れる

- カメラでフォーマットしたメモリーカードを使用してください(メモリーカードをフォーマットすると、カード内のデータはすべて消去されますのでご注意ください)。
- 追加する地図データをコピーできるだけの空き容量のあるメモリーカードを使用してください。

2. 付属のUSBケーブルを使用して、カメラをパソコンに接続する

- 接続方法は、取扱説明書の「画像をパソコンに保存する/パソコンで見る」をご覧ください。

3. カメラの電源を入れる

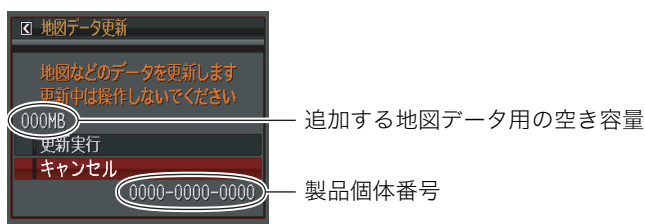
4. パソコンにダウンロードした地図データを、メモリーカードのルートディレクトリー(ドライブの直下)にドラッグアンドドロップしてコピーする

- Windows 7/Windows Vista: “スタート” → “コンピュータ” → “リムーバブルディスク” の順でクリックします。
- Windows XP: “スタート” → “マイコンピュータ” → “リムーバブルディスク” の順でクリックします。
- Macintosh: デスクトップに表示された“CASIO-DSC”アイコンをダブルクリックします。

5. コピーが完了したら、カメラの電源を切り、カメラをパソコンからはずす

6. カメラの電源を入れ、【】(地図)を押す

7. 【MENU】を押し、“地図設定”タブ → “地図データ更新”と選び、【▶】を押す



追加する地図データ用の空き容量

製品個体番号

8. 【▲】【▼】で“更新実行”を選び、【SET】を押す

“処理中です しばらくお待ちください”とメッセージが表示されたのち、地図データが更新されます。

参考

- 追加した地図データは、カメラの内蔵メモリーをフォーマットすると消去されますので、あらかじめ追加地図データをパソコンに保存(バックアップ)しておくことをおすすめします。
- 著作権により保護されているデータの場合は、データを取得するときに登録したカメラにのみ追加できます。
- 複数の同じ縮尺の地図データを追加し、それら地図データに重複する領域がある場合は、後から追加した地図データが優先して表示されます。
- 本機能によって追加された地図データと重複した領域のある、同じ縮尺の追加地図データがカメラに入っているメモリーカードにもある場合、その重複領域はメモリーカード内の地図が優先して表示されます。